

(様式2)

記入例

事業計画書

| | |
|-------------------------------------|---|
| 申請団体の考える地域の課題 | <p>本事業を実施する背景となっている地域課題等について記載してください。</p> <p>地域のコミュニティ活動の担い手が高齢化していることに加え、特に若い世代を中心に活動自体に関心がない、行事に参加しない住民が増えている。このままでは、役員のなり手不足や活動の縮小が懸念され、安全・安心な環境の維持や助け合い活動など、コミュニティの維持が困難となる。</p> |
| 補助事業を行う目的 | <p>本事業を実施することで、上記課題をどのような状態にしたいのか記載してください。</p> <p>多世代での交流の機会を創出し、交流を深めることで、コミュニティ活動に対して幅広い世代に関心をもってもらい、将来の地域の担い手の確保やコミュニティ活動の継続・活性化へと繋げる。</p> |
| 補助事業の内容、実施計画 | <p>内容やスケジュールなどの計画を具体的に記載してください。</p> <p>地域の子どもを対象にイベントでしてみたい企画を募集。その企画を実行する「こどもまつり」を開催する。運営スタッフも子どもたちから募り、子どもたちの「やってみたい！」をかたちにする。</p> <p>※スケジュール</p> <p>4月 通知・企画募集</p> <p>5月 応募内容の確認、実施内容の検討</p> <p>6月 こどもスタッフ募集</p> <p>6月～9月 イベント準備 (物品等購入、こどもスタッフ役割決め、看板作りと当日の練習等)</p> <p>10月 「こどもまつり」開催</p> <p>開催後、振り返りと保護者アンケートを実施し今後の活動の参考とする。</p> |
| 補助事業実施により期待される効果 | <p>何がどのように変わると期待されるか記載してください。</p> <p>子どもたちがコミュニティ活動に参画することで、親や祖父母世代も行事へ参加する。また、子どもたちのやってみたい！という気持ちを地域の大人が応援し、実現することで、将来を担う子どもがコミュニティやまちづくりに興味を持つきっかけとなる。これらにより、地域交流が促進され、日頃のコミュニティ活動への参加に繋がることが期待される。</p> |
| 次年度以降の見通し ※事業継続の予定がない場合は補助対象外です。 | <p>次年度以降、事業をどのように継続していく予定か記載してください。</p> <p>今年度の反省や参加者アンケート等をもとに、実施企画を増やす、大人側の運営スタッフを募集する、中・高校生企画やボランティア募集をすることも検討して継続した活動にしていきたい。</p> |
| 補助事業に関して行政との協働で希望すること | <p>事業の実施にあたり、市に協力してほしいことがあれば記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙やSNSへの掲載等の広報活動 ・ 他地区の類似行事や取り組みの情報提供 |

※書ききれない場合は、別紙での記載も可。